

□ 要請番号 (JL01825A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	B131 廃棄物処理	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

ドーンゲーオ町役場

3) 任地 (チェンマイ県メーリム郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約3.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

チェンマイ県はタイ北部の中核都市。配属先はチェンマイ市街中心部より北へ約15km離れた所に位置し、幹線道路沿いや山間部の村々を管轄する町役場である。職員数約60名。町には、約8,400世帯、およそ16,000人が居住する。隊員が配属される公衆衛生・環境課は、職員数約10名で、公衆衛生管理、野犬対策、廃棄物管理、サニテーション、高齢社会対策、等の幅広い業務を担う。廃棄物管理ではごみの収集から処分までを行い、焼却炉は古いものが3つある。ごみは、ドライごみ、ウエットごみ、リサイクルごみの3種に分別して収集し、ドライごみは焼却、ウエットごみは埋め立て、リサイクルごみとして収集する段ボールとペットボトルは小売店に譲渡している。リサイクルごみはリサイクル業者が小売店から買い取っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タイでは、屋台などの外食文化が発達しているため、使い捨て容器や袋などの消費が非常に多い。最近では空港や学校などで分別用のごみ箱を見かけるが、多くの自治体では分別収集・処分は行われておらず、最終的に同じ埋め立て地に運ばれている。そのような中、配属先は分別収集に積極的に取り組んでいることから、他の自治体が視察に訪れている。課題はウエットごみがごみ全体の約50%と非常に多く効果的な処理方法がないこと、分別の未定着である。分別の啓発活動としてポスター等をオンライン上で公開し、ワークショップを年2回実施しているが、人的リソースも限られる中、より効果・効率的な啓発方法が必要とされている。分別、収集の方法や仕組み、水分を含むごみの活用・処理方法、啓発活動等に関して日本の事例を参考に、新たなアイデアを取り入れて課題を解決することを期待して、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 地域の廃棄物に関連する環境問題を調査・分析し、廃棄物処理に関わる計画の立案や見直しを行う
- 分別、収集の方法や仕組み、生ごみ等の水分を含むごみ(ウエットごみ)の処理・活用方法に関して日本の事例を紹介し、コンポスト等の需要を調査した上で改善策を検討する
- ごみ減量・分別促進等に関する啓発活動を企画し、実施する
- 環境啓発活動に使用するためのポスター等、展示物や教材を作成し、普及する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

Wifi、プリンター、事務用品、等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

公衆衛生・環境課の職員約10名(男女、30～50代、内1名が環境担当で環境博士)

活動対象者:

幼児から高齢者までの地域住民(町役場管轄下の学校3校の児童・生徒、教員を含む)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚とのバランス

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 経験に基づく助言・提案が必要

[汎用経験]:

- ・環境関連活動の経験や知識
- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (12～39℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

- ・タイの単身用住居はキッチンや洗濯機が無いのが一般的。
- ・主な活動は企画・計画等であり、学校等の現場で環境啓発活動を実施する機会は現状年2回。 [配属先のホームページはこちら](#)

【類似職種】

- ・環境行政
 - ・環境教育
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。